



赤間っ子だより



11月号

令和2年10月30日
宗像市立赤間小学校 校長 早川 由洋

学びの秋 充実の秋！

徐々に木々の葉が赤や黄に彩りを変え、秋の本格的な到来を告げています。例年であれば、各所で文化祭やお祭りなどが催されることが多く、赤間小学校でも赤間っ子フェスタが開催されていました。しかし、今年度は学習発表会も赤間っ子フェスタも中止です。ならばピンチをチャンスに変え、気候のよいこの時期に勉強や運動、そして読書などにしっかり取り組み充実した秋にしたいものです。学校では、各学年が学びを充実させるべく、感染症対策を施して校外学習に出たり、少しずつ教育活動の内容や幅を広げたりしながら「できた・わかった」を保障できるようにしていきましょう。

ご家庭でも、この秋にどんなことに取り組むか話し合ってみてはいかがでしょうか。

今年度の「調べる学習コンクール」で入賞したお子さんの紹介です。

- －小学生1～4年生の部－
〔市長賞〕 4年 鐘川 舞花 さん
〔教育長賞〕 4年 樋口 月鈴 さん
- －小学生6年生の部－
〔奨励賞〕 6年 馬場 悠熙 さん
入賞おめでとうございます。



5年生海洋体験学習

5年生が10月21日（水）、22日（木）の両日、勝浦浜海洋スポーツセンターにて海洋体験学習を行いました。例年実施していたセカンドスクール（宿泊体験学習）が中止となったことに伴う代替行事です。

当日は、天候の都合でヨットで海に出ることはできませんでしたが、カヌーをペアで漕いだり、ロープワークに挑戦したり、マイクロプラスチックの回収を行ったりと充実した体験学習となりました。

友だちと校外に出て活動を楽しんでいる子ども達の表情は、海の水よりも輝いていました。



子どものスマホ・PCの適正利用

令和元年度、全国でSNSに起因する事犯の被害児童数は、2,095名にのぼります。うち福岡県では121名もの子どもが被害にあっています。

最近では、保護者のスマホやPCを使っていたにも関わらず、子どもがアプリをインストールしてSNSへアクセスしていたという事例も増えてきているそうです。先述した被害児童が使っていたスマホ・PCに保護者がフィルタリングをかけていた割合は、わずか14%。これでは、安全な使用を保障することには程遠いと専門家は述べています。携帯電話各社も被害の未然防止にフィルタリングを推奨し、フィルタリングの設定方法を掲載したパンフレットなどを作成していますのでお問い合わせください。



子どものSNS被害を未然に防ぐ環境を大人が整えましょう。

・・・11月の主な行事・・・

日	曜	行 事	日	曜	行 事
---	---	-----	---	---	-----

行事の詳細は
紙面にて、お伝えしています。

※ 11月の学校の日については、宗像市としては実施を原則としていますが、学校規模など実情に応じて内容・方法を工夫することとなっています。現時点で、福岡県が規定している教職員による公開授業の参観基準は1学級につき5名までとされており未だ緩和されておりません。大規模校において学校の日を無条件で開催することは、参観者が教室に5名以上お入りになることにつながる可能性が高いと言えます。よって、赤間小学校では、地域ごとに参観時間をしていささせていただきます。詳細につきましては、後日お知らせいたします。